

令和6年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：民生局福祉こども部福祉施設課

1 施設概要

施設名称	本町老人福祉センター・鴨居老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 横須賀市社会福祉事業団
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	【本町老人福祉センター】 4月は前月より利用者が減少した。3月の増加の反動とも思われるが、利用者への声掛けや新年度の生きがい講座のチラシを他の施設でも配布するなど、3月の利用者増を一時的なものとしないように努めている。 施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 生きがい講座の受講者からつくられたグループは継続して活動していて、生きがい講座の成果ともなっている。また、地域の会議などでの利用もあり、地域に根差した施設となっている。 施設の管理運営は適切に行われている。
5月	【本町老人福祉センター】 昨年同月よりは、利用者が増加していて、コロナ禍からの回復傾向にある。今月も、ヘルストロンが利用できるとの紹介があり、追浜地区からの利用が増えている。新しい利用者が継続して利用し、ヘルストロン以外にも利用をひろげてくださるよう、声掛けを含め、工夫をお願いしたい。 施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 15日に施設1階に市民交流スペースがオープンし、利用者に声掛けをして見学、案内を行った。カラオケの開催日には、受付時間まで市民交流スペースを利用される方もあり、また1階に来られた方が2階へ来られることもあり、老人福祉センターとしても新規の利用者が増えている。お互いのPR等、それぞれの特徴を生かした利用の促進を期待したい。

	施設の管理運営は適切に行われている。
6 月	【本町老人福祉センター】 今月も、利用者が増加している。新規の利用者もあり、利用者数が回復してきている。継続した利用につながるように、さらなる工夫をお願いしたい。 ヘルストロンや囲碁・将棋を目的とした少人数での利用が多いことから、講座やサークルへの声かけ等、新しい仲間づくりにつながる対応も期待したい。 施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 生きがい講座に多くの応募があり、定員を増やす工夫をして、多くの方が参加できるようにしている。高齢者の方の興味を引く講座を企画し、多くの方の外出の機会、仲間づくりの場を提供している。新規の参加者もあり、また、講座から作られたサークルが活動するなど、利用者の開拓にも寄与している。 施設の管理運営は適切に行われている。
7 月	【本町老人福祉センター】 記録的猛暑のため、利用者が減少した。この時期は減少傾向にあるが、熱中症特別警戒アラート時に、冷房の効いた空間に避難できる場所であるクーリングシェルターとしての役割もあることから、さらなる周知をお願いしたい。秋に向けて、講座の募集も始まり、関係施設に掲示をお願いするなど、集客に努めている。利用者の回復を期待する。 施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 例年、地元町内会のお祭りに協力している。また、地域包括支援センターの教室がセンターで開催され、老人福祉センターを知っていただく機会ともなり、また地域との連携も図られている。 講座も多くの方に参加していただけるよう、工夫されている。 施設の管理運営は適切に行われている。
8 月	【本町老人福祉センター】 9 月から開講する生きがい講座（フラダンス講座）のポスターを他の老人福祉センターに掲出したり、施設利用受付の際に利用者にお声がけすることなどで、周知を図っている。HPを見て応募された方もいて、いろいろな方法での周知を行っていることの効果が出てきている。 新規利用者、ヘルストロン利用の増加傾向は続いているので、利用の定着

	を図る工夫をお願いしたい。施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 生きがい講座の人气が高く、多くの応募がある。利用者に人気の高い講座を企画していることで、多くの方の外出機会ともなり、また応募が多い講座では、一人でも多くの申込者が受講できるよう、講師と調整して定員を増やす対応をしている。施設の管理運営は適切に行われている。
9 月	【本町老人福祉センター】 9 月から生きがい講座（フラダンス）を開講したことから、先月より 1 日あたりの利用人数が増加した。人気の高い講座を企画することで、利用者数を増やしている。 今月も多くの方にヘルストロンを利用していただいている。ヘルストロンをきっかけに、居場所となるような取り組みを期待したい。施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 職員を対象として避難訓練を行ったが、多くの利用者が参加して、避難経路、避難場所の確認を行った。実際に即して訓練を行うことができ、また利用者への周知の機会となった。 団体での利用の際に 1 階の交流スペースを合わせて利用する方も多く、利用の仕方も広がっている。施設の管理運営は適切に行われている。
10 月	【本町老人福祉センター】 人気講座の開催やヘルストロンの利用によって、今月も多くの方にご利用いただいている。地元地域だけでなく、市内の多くの地域から利用いただいている。さらに継続的にご利用いただけるよう期待したい。施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 地域の集まり等での利用が増え、地域コミュニティとしての役割も果たしている。それに伴い、新規の利用者も増えているので、継続した利用につなげていきたい。 講座に多くの応募があり、工夫をして定員を増やすなど、多くの方が利用できるようにしている。施設の管理運営は適切に行われている。
11 月	【本町老人福祉センター】 新規の利用者が多くいる一方、利用者全体では減少が見られた。新規の方に友人づくりという方もいることから、継続的な利用につながるように、声

	かけ等をおねがいしたい。12月からは生きがい講座も開催されることから、利用者がいろいろな目的で継続的に利用できるよう、期待している。施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 囲碁将棋の利用者だけでなく、グループで会議に利用する方や、町内会の団体などに利用されている。 会議の後や、生きがい講座の後に、利用者にフロアの案内等をして、次回の利用につながるよう工夫され、1階の市民交流スペースと合わせて利用されるようになっている。施設の管理運営は適切に行われている。
12月	【本町老人福祉センター】 今月もヘルストロン利用の新規の利用者があり、先月にくらべて利用者が増加し、回復傾向にある。 新規の利用者の継続的な利用の促進と合わせ、生きがい講座の利用者に講座以外でも利用していただけるよう、引き続きの声掛けをお願いしたい。施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 囲碁将棋の利用者だけでなく、グループで会議に利用する方や、町内会の団体などに利用され、1階の市民交流スペースと合わせて利用されるようになっている。 会議の後や、生きがい講座の後に、利用者にフロアの案内等をして、次回の利用につながるよう工夫されている。施設の管理運営は適切に行われている。
1月	【本町老人福祉センター】 ヘルストロンによる利用者の増は落ち着き、前月に比べると利用者数は減ったものの、前年同月との比較では増加していて、利用者数は着実に回復してきている。施設の案内の声掛けを行う等、利用促進に努めている。 4月からの新しい施設の運用を見据え、利用者の継続的な利用と合わせ、多くの方に利用していただけるよう、引き続きの声掛けをお願いしたい。施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 講座から結成されたサークルや、町内会の団体などに利用され、1階の市民交流スペースと合わせて利用されている。 4月以降に利用できる近隣の施設、講座について、利用者への周知、案内

	を行い、利用者の今後にも気を配っている。施設の管理運営は適切に行われている。
2 月	【本町老人福祉センター】 囲碁・将棋、ヘルストロンの利用者数に変動はあるものの、全体としては前年よりも増加し、使用者数の回復が見られる。施設の案内の声掛けを行う等、利用促進に努めている。 年度内の講座が終了し、利用者が伸び悩む時期ではあるが、多くの方に利用していただけるよう、引き続きの声掛けをお願いしたい。施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 サークル活動、町内会の団体活動等に利用され、応接員の声がけや案内により、1 階の交流スペースとあわせて利用されている。 4 月以降に利用できる近隣の施設、講座について、利用者への周知、案内を行い、利用者の今後にも気を配っている。施設の管理運営は適切に行われている。
3 月	【本町老人福祉センター】 総合福祉会館の貸室利用者がヘルストロン、マッサージを利用に来館され、施設の相互利用がされている。4 月から年齢制限が撤廃されることから、さらに施設間の利用が進むよう期待したい。 飲食での利用等、いろいろな利用がされて、幅広いニーズに答えている。施設の管理運営は適切に行われている。 【鴨居老人福祉センター】 3 月で施設は廃止となったが、カラオケ最終日には、多くの利用者で盛況であった。また、3 月も多くの団体に利用された。ほとんどの団体は、隣接する鴨居コミュニティセンターで活動が続けるとのことで、活動の継続を後押しした職員に感謝したい。施設の管理運営は適切に行われている。